

---

## Meeds DAO - 作業メタバー

2022 年 6 月 1 日-バージョン 1.0.2

# 見出し

概要 . . . . .	1
<b>1. ミーズ協会とは？</b>	<b>3</b>
<b>2. Deeds NFT - 仕事 メタバースオーガニゼーション</b>	<b>4</b>
2.1. NFT - ディードの定義 . . . . .	4
2.2. Deeds 供給 . . . . .	4
2.3. Deeds の所有権 . . . . .	5
2.4. Deeds サービス、エンゲージメント/報酬エンジン . . . . .	5
2.5. 報酬 - Meeds およびその他のトークン . . . . .	7
2.6. 「mintium」モデル - ワークエンゲージメントをトークン化 . . . . .	7
2.7. 都市とガバナンス . . . . .	9
<b>3. Meeds トークン - Work メタバースの通貨</b>	<b>11</b>
3.1. トークノミクス . . . . .	11
3.2. 造幣局の割り当て . . . . .	11
3.3. ユーザー - エンゲージメントによるミンティング . . . . .	12
3.4. ビルダー - Meeds Association DAO およびビルダーのコミュニティ . . . . .	12
3.5. 投資家 . . . . .	13
3.6. Meeds DAO ガバナンス . . . . .	14
3.7. 分散型金融 (DeFi) ユーザー サービス . . . . .	14
<b>4. Xeeds - 仕事 メタバース 個人/ユーザー</b>	<b>16</b>
4.1. 分散型および自己主権モデル . . . . .	16
4.2. バッジとクレデンシャル . . . . .	16
4.3. デジタルワークアイデンティティ . . . . .	17
4.4. フェアワーク市場フェアワークマーケットプレイス . . . . .	17
4.5. 具体的で透明性のある評価 . . . . .	18
4.6. Web 3.0、暗号経済、DEFI サービスへのアクセス . . . . .	18

<b>5. すべての人のためのワーク メタバース - ビジョンの概要とマイルストーン</b>	<b>19</b>
5.1. 究極の目標 - すべての人のための分散型ウェブ . . . . .	19
5.2. アーリーアダプター向けの内容 . . . . .	20
5.3. 起動 . . . . .	22
5.4. ビルダーズコミュニティ . . . . .	23
5.5. ロードマップとマイルストーン . . . . .	23
5.6. 今できること . . . . .	23

## 概要

今日の労働市場は取引コストが高いため効率性に欠けています [^1][^2]3</5> そして、雇用主と従業員との頻繁な利益相反。

Work Metaverse (WoM) は、取引コストを下げ、雇用関係を改革し、従来の企業と DAO の間のギャップを埋める新しいパラダイムを提案する。

WoM は、雇用主と従業員の両方にデジタル ID を導入し、両者の利益を一致させる革新的なエンゲージメント報酬システムを提供することでそれを実現します。

はじめに

今の労働市場は壊れている。従業員と雇用者の双方を満足させることができない。

従業員側では、適職を見つけるのが難しい。雇用市場は特定のタイプの個人に有利に働き、優れたスキルセットを置き去りにしています。これは、人種ベース、性別ベース、ハンディキャップベース、内向的ベースなど、一連の人間の偏見から来るものです。また、労働市場では、募集職種や雇用条件について透明性に欠ける部分があります。

雇用されると、報酬と引き換えに従業員の個人的な自由が侵害される。労働時間、職場、仕事内容、仕事のやり方について、社員はほとんど発言することができない。そして、その報酬が本当の意味での価値とリンクしていることはほとんどないのです。補償のルールは透明性に欠けるため、不公平だと思われる。さらに、報酬やキャリアアップは、ヒューマンファクター、つまり従業員直属のマネージャーの誠意や客観性に左右されるものでもあるのです。

一方、雇用主は、人材を調達し、適切なスキルを持ち、仕事に適した人材を適切な時期に採用することに困難を感じています。採用候補者のスキルを客観的に把握したり、雇用主の従来の採用プール以外の人材を調達したりする方法がないのです。

また、雇用主は従業員の忠誠心の欠如や高い離職率に悩まされ、いずれも雇用と入社時のコストを増加させます。

さらに、雇用主は既存の従業員のエンゲージメントの低さに直面し、創造性、生産性、イノベーションの低さにつながっています。後者は、より熟練した創造的な仕事を必要とする今日の経済において、より大きなダメージを与える。

上記のすべては、高い取引コストと悪化するエージェント-プリンシパルの問題に要約されます:

インターネットの普及により、求人サイトやキャリアサイトなど、求人市場はより統一され、透明性のあるものに進化しました。しかし、客観性の要素がない場合、取引コストはまだ高すぎる。

エージェントとプリンシパルの問題に関しては、従業員と株主の間の収益と富のギャップの拡大、および雇用主と従業員の関係の硬直化によって、事態は悪化しています。

WoM は、この 2 つを新しい分散型ワークパラダイムによって解決することを目的としています。

R. Coase の著作に続いて、ほとんどのエコノミストは、企業概念を取引コストを軽減する必要性と関連付けています。インターネット、そして最近ではブロックチェーンと web3 は、あらゆる場所でトランザクションコストを削減し、経済を再発明し、特に企業を再発明するというエキサイティングな可能性を開きます。最初の DAO は、資金調達とガバナンスのための取引コストの削減に重点を置いて、このプロセスを開始しました。WoM は、この論理をさらに推し進め、仕事の取引コストを下げることを目的としている。仕事とスキルのマッチングを客観的かつ迅速に、そしてグローバルに行うことができる分散型の世界を提案しているのです。

最初の DAO は階層をフラット化し、所有権をオープン化する。WoM は、この論理を追求するために、雇用者と被雇用者の関係を抑制するのではなく、むしろ再発明しているのです。透明で客観的、かつ分散化された報酬体系を導入し、雇用者と従業員の利害を持続的に一致させるものです。

最後に、Work Metaverse は、企業と DAO の間のギャップを埋めます。最後に、Work Metaverse は、企業と DAO の間のギャップを埋めます。一方で、DAO の運営と価値創造のための持続可能な方法を提案しています。最終的に、WoM は、すべての企業とすべての従業員 (非デジタル企業を含む) に対してブロックチェーンの使用を民主化する最初のメインストリーム アプリケーションの 1 つになる可能性があります。

他の分散型ベンチャーと同様、WoM の提案は、多くの人が使えば使うほど指数関数的に価値を増していきます。そのため、創業者は長期的な関心を促進し、短期的または長期的に WoM の利益を独占しないように細心の注意を払いました。それは、まだ構築されていないオープンなパラダイムであり、誰もが積極的に創造的な参加をすることに開かれているのです。

Suzanne Young - “Transaction Cost Economics”

Jan Drahokoupil, Agnieszka Piasna - “Work in the Platform Economy: Beyond Lower Transaction Costs”

Seth C. Oranburg, Liya Palagashvili - “Transaction Cost Economics, Labor Law and the Gig Economy”

Michael C. Jensen, William H. Meckling - “Theory of the Firm : Managerial Behavior, Agency Costs and Ownership Structure”

R. Coase - “The nature of the firm”

Aaron Wright - “The Rise of Decentralized Autonomous Organizations : Opportunities and Challenges”

# 1. ミーズ協会とは？

MEEDS 協会 は、自由なデジタル世界、つまり一握りの中央集権型メガ企業によって制御されない分散型世界という共通のビジョンに基づいて、いくつかのオープン ソース ソフトウェア (OSS) コミュニティによって立ち上げられた非営利組織です。

Meeds 協会は、スイスの法律に基づく非営利団体として、ジュネーブで法人化されています。

同協会は、ユーティリティトークンとして認知されている ERC20 トークンである Meeds 通貨の発行を規制しています。

WoM と Meeds を構築するために、協会は Ethereum プラットフォームとそのエコシステムを活用し、すべてのユーザーがフレンドリーで費用対効果の高い方法でアクセスできるようにします。

この協会は、Decentralized Autonomous Organization (DAO) として構成されており、ガバナンス トークン所有者は、毎年理事会の選出など、すべての重要な組織変更について投票します。

Meeds トークン管理に加えて、この協会は Meeds ソフトウェア [github.com/meeds-io](https://github.com/meeds-io) の知的財産 (IP) を保持しており、LGPL ライセンスの下で無料で配布されています。後者には、ユーザーが Meeds の保存と取引に使用できる Ethereum ウォレット アプリが含まれています (詳細については、セクション 2.4 を参照してください)。Meeds Association は、そのソフトウェアを活用したマルチテナントクラウド ホスティング サービスも運営しています。

## 2. Deeds NFT - 仕事 メタバースオーガニゼーション

### 2.1. NFT - ディードの定義

非代替トークン (NFT) は、商品を表す一意のトークンです。WoM では、Deed が所有権のタイトルとして使用されます。各 Deed は、その所有者に複数のサービスにアクセスする権利を与えます。たとえば、Meeds ソフトウェアを搭載したデジタル オフィスへのアクセスと、Meeds を作成する権利です。

WoM は、DAO、伝統的な企業、協会、シンクタンク、パートナーシップ、劇団、プロジェクトグループ、学校など、あらゆる種類の組織を歓迎します。Deed は、WoM における彼らのデジタルな存在を表しています。

### 2.2. Deeds 供給

WoM は、最終的に限られた量の Deeds を提供します。各 Deed には事前に定義された最大数のユーザーが含まれており、Meeds の報酬 (Minting Power) の容量を提供します。ここおよび以降の「ユーザー」という用語は、あらゆる種類の従業員、労働者、フリーランサー、ボランティアなどを指します。

Deeds には 4 つのタイプがあり、それぞれがユーザー数、都市での投票権 (2.7 を参照)、または Meeds 鑄造力の点で異なる機能を提供します。最も希少なものが最も強力です。

Deed タイプ	最大ユーザ数	採掘力	希少性	投票権限はありません
共通	100	1	~ 90%	1
一般的ではありません	1000	1.1	~ 9%	10
レア	10 000	1.3	~ 1%	100
レジェンダリー	無制限	2	< 0.1 %	1000

## 2.3. Deeds の所有権

Deed は、その所有者にそれを使用、賃貸、または販売する権利を与えます。

- USE - Deed の所有者は、組織のために直接 Deed を使用して、そのユーザーにサービスを提供できます。
- RENT - Deed の所有者は、受動的収入を得るために、Deed を別の組織に賃貸することもできます。
- 売却 - [OpenSea](#) などの二次市場で Deed を売却できます。

Deed のアクティブな保有者または賃借人である組織は、以下に説明する革新的な「mintium」モデル (パート 2.6) を通じて Meeds で報われます。

## 2.4. Deeds サービス、エンゲージメント/報酬エンジン

ますます競争が激化する市場では、人材を引き付けて保持し、彼らのインプットを最大化するために、組織は単純な報酬を超えてユーザーにインセンティブを与える必要があります。WoM は、ワーク エンゲージメントをトークン化することで、それを行うための革新的なフレームワークを提供します。

各 Deed の所有者または賃借人は、そのユーザーにツールとサービスを提供できます。ユーザーは、Deed の優先順位に合わせて微調整できるエンゲージメント ポイントを獲得できます。定期的に、ポイントは Deed の設定予算に基づいて Meeds (および - DAO の場合は別のトークン) に変換されます。このようにして、組織にとって重要な活動へのユーザーの関与が報われます。

まず、Meeds 協会が提供する次の無料サービスを使用して、エンゲージメントに報いることができます。

- **ゲーミフィケーション エンジン** - WoM 内の自動アクションにはポイント単位の重みがあり、カスタマイズ可能なエンゲージメント プログラムを通じて Deed の優先順位に合わせて微調整できます。
- **チャレンジ** - 実績を表すカスタマイズ可能なチャレンジを設定できます。課題はある人が事前に設定し、別の人がそれを記入して発表することができます。チャレンジは、カスタマイズ可能なエンゲージメントプログラムの中で、ポイントとして重み付けされます。
- **カスタマイズ可能なエンゲージメントプログラム** - 組織は、ビジネスの目標や優先順位に合わせた独自のエンゲージメントプログラムを作成することができます。プログラムは、システム内の自動アクションや手動で設定した課題に関連付けられています。各プログラムには Meeds の予算が設定されています。各エンゲージメントプログラムの自動的または告知されたアクションによって各ユーザーが獲得したポイントは、そのプログラムの予算に応じて定期的に Meed に変換されます。
- **Kudos** - 感謝の気持ちと認識のしるしとして、ユーザーがお互いに称賛を与えることができます。配布できる Kudos は限定されているため (たとえば、週 3 回など、定期的な制限があらかじめ設定され



ています)、希少で価値があります。アクションと同様に、Kudos にはポイントがあります。こうすることで、従業員は同僚に報酬を与えることができるようになります。

- **ワークスペース**、非同期通信、タスク管理ツール、メモなどの報酬エンジンにプラグインされた**コラボレーション** ツールにより、人々はプロジェクトで共同作業を行うことができます。
- **ウォレット** - ユーザーには、ミードを保管するための安全なイーサリアム技術のウォレットが提供されます。または、上級ユーザーの場合は、Metamask ウォレットを使用できます。
- **ストア** - ディードの所有者または賃借人、またはミーズ エコシステムが提供する特典とミーズを交換できるストア。
- **分析** - 証書内のエンゲージメントを分析して追跡する。
- **コネクタ**、報酬エンジンにプラグイン - ユーザーは別のソフトウェアでのアクションを介してエンゲージメント ポイントを取得します。たとえば、GitHub でコードをコミットします。

前述のツールとサービスには、すでに分散化されているものもあれば、そうでないものもあります。最終的な目標は、すべてのサービスを分散化された方法で提供することです。これは、基盤となるテクノロジーの進化に合わせて徐々に行っていきます。

新しいサービスは、API を介して報酬エンジンにプラグインできます。例は無数にあり、ほぼすべてのソフトウェアまたはサービスを含めることができます。

- CRM ソフトウェア - 営業担当者は、商談に取り組むことでエンゲージメント ポイントを獲得します。
- 会計ソフト - 会計士は帳簿をつけることでエンゲージメントポイントを得ることができます。
- 時計端末 - 工場の作業員は、工場の作業時間に応じてポイントを得ることができます。
- など。

さらに、コネクタを介して生成されたエンゲージメントは、組織のグローバル エンゲージメント スコアに参加します。そのためには、コネクタが Meeds Association によってホワイトリストに登録される必要があります。協会はコネクタを審査し、そのアルゴリズムを承認し、Meeds に対してその所有権を取得します。その後、協会が提供する無料サービスの一部となり、グローバル エンゲージメント インデックスに含まれます。他のどの Deed も、その開発者に対して同じコネクタと同じ報酬アルゴリズムを使用できます。

Deed の所有者または賃借人は、独自の特典で店舗を充実させたり、オンラインの特典オファーに接続したりできます。そこにもまた、無限の可能性があるので。

- トレーニングコース
- スポーツジム会員
- バケーションパッケージ
- 組織内のリーダーとの昼食会
- 物理的なオフィススペース

- など。

ストアはニーズを使用して機能し、ニーズが部分的に Deed に返されます。

## 2.5. 報酬 – Meeds およびその他のトークン

WoM は、デジタル作業ツールをゲーミフィケーションし、作業エンゲージメントに関連してポイントと Meeds を割り当てることにより、ユーザー エンゲージメントをトークン化します。エンゲージメントおよび報酬エンジンに接続されたサービスは、エンゲージメント レベルに応じて、各 Deed のエンゲージメントプログラムに沿って、各ユーザーにポイントを付与します。実際、各 Deed は、活動の種類ごとに与えられるポイントの量を微調整できます。したがって、GitHub でコードをプッシュすることは、IT ショップにとって 10 ポイントの価値があるかもしれませんが、デジタル エージェンシーは、GitHub プッシュに対して 5 ポイントしか割り当てないかもしれませんが、リツイートに対しては 10 ポイントを提供します。

報酬エンジンは定期的に、予算やその他の配布ルールに従ってエンゲージメント ポイントを Meeds に変換し、最終的にユーザーのウォレットを介して報酬を与えます。Deed は Meeds を配布する必要はなく、エンゲージメント システムを使用して他の形式の補償プログラムを有効にすることができます。ただし、Meeds を配布すると、その铸造能力が向上します。

さらに、Deed は、後述の「mintium」モデルから Meeds を取得するため、Meeds を配布してエンゲージメント プログラムを促進するために、必ずしも Meeds を取得する必要はありません。

Meeds に加えて、同じエンゲージメント メカニズムに基づいて、他のトークン (たとえば、DAO 独自のトークン) を配布することも可能になります。その場合、配布には Meeds Association の 5% の取引手数料 (DAO トークン) が適用されます。

## 2.6. 「mintium」モデル – ワークエンゲージメントをトークン化

ディードは、ユーザーを WoM に参加させることで、革新的なミニウムモデルによって報酬を得ることができます。

Deeds のユーザーが獲得したエンゲージメント ポイントは、Meeds Association によって計算されたグローバル エンゲージメント インデックスに参加します。インデックスは、すべての Deeds に同じ原則を使用しています。Deed はポイントの割り当てを変更して、あるアクションを別のアクションよりも促進することができますが、それらの変更はグローバル インデックスの計算では考慮されません。

毎週、一定量の Meeds が WoM のグローバル エンゲージメント ミントに割り当てられます。参加した Deeds の中で、毎週日割りで計算されます。Deed の種類によっては、さらにブーストがかかるものもあります。1 週間にわたって Meeds を要求する Deeds は、Meeds を受け取ります。未配布の Meed は、翌週のグローバル配信量に加算されます。

Deed のエンゲージメントスコア  $S$  は、エンゲージメント、エンゲージしたユーザーの数、分布:

$$S = (E_d/E_w) * D_r * D_s * M$$

場所:

- $A$  = アクティビティ - 1 週間に Deed 内でユーザーが蓄積したアクションの総数。(各証書のレベルでは、各アクションがエンゲージメント ポイントに変換されます。一部のアクションは他のアクションよりも重要です。インデックスレベルでは、すべてのアクションがリニアライズされます)。
- $U$  = 関与したユーザー - この 1 週間に少なくとも 1 つのアクションによってポイントに貢献したユーザー。
- $E_d$  = Deed のエンゲージメント率 - ユーザーあたりのアクション ( $A/U$ )
- $E_w$  = WoM 内のすべてのアクティブな Deeds の  $\_$  平均エンゲージメント率  $\_$ 。
- $D_r$  = 配布率 - 証書が前の期間に発行された Meeds を受け取った場合、ユーザーに配布された Meeds の割合。配布が遅れた場合、% は 100 を超える可能性があります。
- $D_s$  = 配布スプレッド - Deed が前の期間に鑄造された Meeds を受け取った場合、ユーザーの合計プールで Meeds を受け取ったユーザーの割合。
- $M = 2.3$  で定義されている証書の *Minting Power*

Meed の配布に使用されるグローバルエンゲージメントインデックスは、その週のすべての Deed のエンゲージメントスコアを合計したものです。

上記の式は単純で、Deeds を優先するように設計されています。

- 多くのエンゲージメントを持つユーザー（エンゲージメント）と
- を、鑄造収入の全額（分配率）をユーザーと公平に分け合う（分配スプレッド）。

追加ブースターは以下のとおりです:

- 規模に関係なくエンゲージメントが最も高い組織（WoM に対するエンゲージメント率）
- よりどりみどり

Meeds 協会は、必要に応じて式を変更する権利を留保します。たとえば、特定の使用事例が発生した場合です。協会は、式を乗っ取って独自の利益を得る Deed をブラックリストに載せることもできます。

Deeds には Meeds が与えられ、エンゲージメントに対するユーザーへの報酬として Meeds を再配布するインセンティブが与えられているため、Deeds とそのユーザーの両方の利益は、同じ好循環の収益分配サイクルで調整されます。このように、WoM は雇用者と被雇用者の関係をパートナーシップとして再構築する、新しいワークモデルを提供します。

「mintium」モデルはこれまでにないもので、サービスが無料で使用できるだけでなく、組織とそのユーザーの両方がそれらを使用することで報酬を受けるため、従来のフリーミアム モデルよりもさらに進んでいます。

## 2.7. 都市とガバナンス

WoM では、Deeds は仮想都市内で徐々に生成されます。最初から存在するのは最初の都市だけです。その他は、順次作っていく予定です。WoM 全体では、各タイプの固定数の Deeds を含む都市は 7 つしかありません。

すべての Deeds が作成されると、都市は完成したと見なされます。その後、新しい各都市の鑄造は、 $n - 1$  都市の最後の Deed が鑄造されてから  $2^n$  か月後に開始されます。

都市名	Deeds	利用可能	共通	一般的ではありません	レア	レジェンダリー
1: Tanit	100	T0	50	30	13	7
2: Reshef	1 000	Tanit + 4 か月	600	300	94	6
3: Ashtarte	10 000	Reshef + 4 か月	6 000	3 000	995	5
4: Melqart	100 000	Ashtarte + 4 か月	60 000	30 000	9 996	4
5: Eshmun	1 000 000	Melqart + 4 か月	600 000	300 000	99 997	3
6: Kushor	10 000 000	Eshmun + 4 か月	6 000 000	3 000 000	999 998	2
7: Hammon	100 000 000	Kushor + 4 か月	60 000 000	30 000 000	9 999 999	1

都市は、Deeds が集まってコミュニティを作成する方法です。その結果、そのコミュニティに関連付けられた特定のアイデンティティを取得します。それはまた、ユーザーに付加価値を提供する方法でもあります。つまり、1 つの Deed の能力を超える価値や、Deeds 間の協力によって生み出される価値です。

各都市には独自のガバナンスがあり、独自の DAO を運営しており、都市の証書の所有者が市議会を選出し、投票して独自の運営規則を確立し、新しいサービスを追加し、希望する方法で都市を形成し、都市の魅力とそれに付随する証書の価値。

たとえば、都市のデジタル表現、都市に関連付けられた物理的なカウンターパート (物理的なコワーキングスペースの会議室など) を追加したり、Meeds を利用したフード サービスや休暇サービスなどを追加したりできます。

デフォルトでは (市が反対票を投じない限り)、Deeds の貸し出しによる受動的収入は、市 (5%) と協会 (3%) によって「課税」され、生産的な使用が促進されます。

所有権取引 (Deed 販売) も 6% 課税されます。

- 市は 2.5%。
- 協会に対して 2.5%。
- Deed を引き換えた元のウォレットの 1%。

## 3. Meeds トークン – Work メタバーズの通貨

Work Metaverse は、その通貨である Meeds (MEED) トークンによって運営されています。Meeds は、ユーザーへの報酬 (エンゲージメントプログラム)、店舗での購入、Deeds の取得、投資に対する金銭的リターンの獲得などに使用されます。

### 3.1. トークノミクス

Meeds の最大供給量は 1 億トークンに制限されており、順次铸造されます。Meeds は 1 分間に 10MEED の割合で铸造される。したがって、完全な铸造期間は 20 年近くになります (1 年に約  $1060 \times 24365 = 5M\$$  の Meeds が铸造されるため)。

現在までに 500 万枚 (総供給量の 5%) の Meeds が事前に発行されています。そのうちの 450 万枚は、4 年間にわたる線形権利確定のボルト契約でロックされています。この前払金は、主にソフトウェア IP の取得、トークン エミッションの弁護士費用およびホスティングサービスの費用に充当されました。

残りは \_\_Meeds DAO 資金\_\_ の一部であり、サービスの支払いや、エアドロップや紹介キャンペーンなどのローンチ インセンティブに使用されます。

### 3.2. 造幣局の割り当て

Minted Meeds は、ユーザー、ビルダー、投資家の 3 つのカテゴリの利害関係者の関与を促進するために割り当てられます。

- ユーザー (ユーザーおよび Deeds 所有者/賃借人) は、エンゲージメント報酬 (mintium モデル) を通じて Meeds を取得します。
- ビルダー (協会およびコミュニティのメンバー) は、WoM を構築、運用、および改善するために、協会の資金を通じて Meeds を取得します。

- 投資家は、流動性プールのレンタルと購入、および Meeds のステーキングを通じて Meeds を作成します。

最初に、ビルダーは割り当ての 30% を取得します。その 70% をユーザーと出資者が分担しています。この割り当て比率は、Meeds 協会の DAO 投票を通じて定期的に見直されます。

### 3.3. ユーザー - エンゲージメントによるミンティング

継続的に発行される Meeds の一部は、エンゲージメントの発行チャンネルに割り当てられます。配信は毎週行っています。任意の週末にエンゲージメント インデックスが計算され、Deeds は次の週に報酬を受け取り、Meeds を受け取ることができます。請求されていない Meeds は基金に残り、翌週の配布に追加されます。このモデルについては、前の章 (パート 2.6) で詳しく説明しています。

### 3.4. ビルダー - Meeds Association DAO およびビルダーのコミュニティ

WoM と Meeds トークンは、上記で紹介した非営利の Meeds Association DAO によって運営されています。*Meeds DAO Funds* と呼ばれるマルチング契約は、協会の運営費を管理するために使用されます。

**鑄造期間中、鑄造された Meeds の 30% が関連するニーズに割り当てられます。**

協会のメンバーは、人日レートを確立する署名済みのサービス規約に基づいて、協会にサービスを提供できます。サービスは、市場価格に基づいて Meeds で毎月支払われます。サービスの例としては、Meeds ソフトウェアの充実、WoM アプリの開発、新しいコネクタの開発、クラウドサービスの運用、金融および法律サービスの提供などがあります。

メンバーでなくても、Deed は新しいコネクタの作成に参加でき、そのために報酬を得ることができます。最初に Meeds 協会がコネクタを取得し、次にこのコネクタを介して作成します。

この協会は、WoM の作成に貢献したい WoM 愛好家を歓迎する Builders コミュニティを運営しています。協会は予算からコミュニティを後援し、コミュニティ メンバーの関与を補償します。

したがって、コミュニティは Deed の一例として機能し、協会が提供する標準的なサービス セットを提供します。協会は、コミュニティのために証書を償還するために Meeds を賭けます。コミュニティは、他の Deed と同様にエンゲージメント ミントにも参加します。

鑄造期間が終了した後、関連付けは以下によって維持されます。

- 受動的所得への課税 (Deeds 賃貸料の 3%)

- 売却所得への課税 (Deeds の売上の 2.5%)
- 特典ストアの使用に対する取引手数料の認識
- 流動性プールプロバイダーとしての役割
- deed が WoM サービスを介して Meeds 以外のトークンを配布すると、取引手数料が発生します。
- 協会が時間をかけて作成した証書を操作することによって。

### 3.5. 投資家

投資家は、流動性を提供し、Meeds をステーキングすることで WoM の作成を支援し、建設期間中の価格レベルを安定させます。どちらもミントを通じて奨励されています。

**流動性プロバイダー** 通貨の流動性管理はプロジェクトの成功の鍵であり、資本効率を最適化するためにいくつかの DeFi 戦略が使用されます。MeedS/ETH LP プール トークンをステーキングするためのインセンティブから始め、徐々に債券を導入して、プロトコル所有の流動性に移行します。後者は、協会の長期的な持続可能性に貢献します。前述のように、取引手数料は、クラウド ホスティングなどの協会の運営費に充てられます。

Every member also has the right to directly purchase a large amount of Meeds at a discount. 協会口座に送金された金額は ETH に変換され、Meeds の同等の価値とともに流動性プールに追加されます。

**ステーキング / 長期投資** 長期投資を奨励するために、ステーキングされた Meeds には報酬が与えられます。Meeds がステークされると、ステーカーはいくつかの xMeed トークンを取得します。新たに作成された Meeds は、保有する xMeeds に比例してステーカーに分配されます。実際には、造幣されたミードは事実上 xMeeds スマートコントラクトの保有量に追加され、アンステーク時に xMeeds 保有者に配布されます。

Meeds をステーキングすることで、投資家は Deeds を償還することもでき (その後、エンゲージメントを通じてミンティングに参加することもでき)、トークンの需要が増加します。ステーキングされた Meeds (xMeeds) ごとに、所有者に 1 日あたりのポイント数が付与されます。権利確定期間が長いほど、xMeeds あたりの獲得ポイント数が高くなります。その後、各 Deed は多数のポイントと交換されます。

ポイントは以下の式を使用して計算されます。

$$P = xMeeds / (xMeeds + 12000) * T / 240$$

場所：

- $xMeeds$ : 小数点なしの xMeeds 残高



- $T$ : 経過時間 (ミリ秒)

この方式では、証書をより効率的かつ公平に分配するために、大口保有者を優先することを避けています。たとえば、式は次のレートを示します。

ホルダーサイズ	保有資産	発生率
小さい	1 000 xMeeds	28 ポイント/日
ミディアム	10 000 xMeeds	164 ポイント/日
大型	100 000 xMeeds	321 ポイント/日

となり、各保有者クラスの保有時間は以下のようにになります。

カードタイプ	金額	シェアホルダー	中型ホルダー	シェアホルダー
共通	8000 ポイント	25 日	49 日	9 ヶ月
一般的ではありません	32000 ポイント	100 日	6 ヶ月	3 年
レア	50000 ポイント	156 日	10 ヶ月	5 年
レジェンダリー	100000 ポイント	311 日	20 ヶ月	10 年

### 3.6. Meeds DAO ガバナンス

Meeds トークン保有者は、採掘予算の管理や DAO 理事会メンバーの選出 (年間委任) など、Meeds DAO の決定に投票するために、トークンをステークする必要があります。

### 3.7. 分散型金融 (DeFi) ユーザー サービス

Work Metaverse は、ブロックチェーンの世界を、今日それを使用していない多くの人々に紹介します。

実際、あらゆる作品 (デジタルであろうとなかろうと) をゲーム化し、あらゆるエンゲージメントを Meeds で報いることができます。Meeds は、暗号世界の複雑さを平均的なユーザーに「抽象化」する、使いやすいブロックチェーンベースのウォレットを通じてユーザーが利用できるようになります。

Meeds の特典を購入できるウォレットとストアを超えて、次のような分散型金融プロトコルによって強化されたいくつかのエンドユーザー製品をすべてのユーザーに紹介する予定です。

- Meeds トークンを賭けて、利回りを得る（収益を上げる）ことができること。
- Meeds トークンを担保に USDC などの安定したコインを借りることができること（まず [Fuse pool](#) を活用し、その後 [AAVE](#) に Meeds トークンを登録する）。
- Apple Pay、Google Pay、または任意の ATM で追加して使用できるデジタル カード。後者は VISA との提携により提供され、ステークされた Meed を担保にした USDC でのクレジットラインを活用することが可能です。このカードは、レストランや交通費など、従業員の福利厚生を管理するために、従業員の財布に充当することも可能です。

ですから、多くの新しいユーザーがブロックチェーンの世界を発見するだけでなく、バンクレスの世界も発見することになります。

## 4. Xeeds - 仕事 メタバース 個人/ユーザー

### 4.1. 分散型および自己主権モデル

WoM は、プライバシーを基本的人権として認識し、ユーザーが自分のデータを所有できるようにします。

私たちのアプローチは、分散化された自己主権のアイデンティティ原則に基づいており、ユーザーは公開したい情報、制限されたグループと共有したい情報、または非公開にしたい情報をいつでも制御できます。

WoM でのユーザーの活動と関与は、常に Deed にリンクされています。Xeed は、Deed におけるユーザーの仮想ペルソナです。Xeed は KYC を必要とせず、自己宣言しますが、このサービスを提供するサードパーティ企業を想像することもできます。

### 4.2. バッジとクレデンシャル

バッジとクレデンシャルは、Deed への参加の一環としてユーザーに与えられます。所有者はそれらを W3C Verifiable Credentials<sup>12</sup> (別名 VC) としてダウンロードし、自分のウォレットに保管できます。これらの VC は、それを発行する組織によって認定された知識/ノウハウの証明です。

今の時代、事前にスキルを証明するのは難しい。ネットワークで自分を宣伝するとき、上司の推薦を当てにする人がいます。後者は、マネージャー側の一定の善意を前提としていますが、将来の雇用主によって必ずしも証拠として扱われるわけではありません。

Work Metaverse は、人々が自分の能力を獲得し、発揮するための、より透明で不変的な手段を提供します。

バッジは、Deed の中で達成されたことを表すために使用されます。一連の目標や課題をクリアすると、ユーザーにポイントが付与されます。バッジは、特定のカテゴリで一定量のポイントを蓄積することでロックを解除できます。

---

<sup>1</sup>A.Preukschatt, R. Drummond “Self-Sovereign Identity”

<sup>2</sup>Verifiable Credentials Data Model

ユーザーがバッジをダウンロードすると、この特定の成果の証書にポイント数とランクを含めることができます。

資格情報はバッジよりも柔軟です。それらは、長年の専門知識、トレーニングまたは試験の完了、または Deed への関与を示す、仲間からの推薦である可能性があります。これらは Deed によって署名され、ピアユーザーによる署名を伴うことができます。

### 4.3. デジタルワークアイデンティティ

上記のすべてが、ユーザーが転職やフリーランスの際に保持および使用できる実証済みのデジタルスキルの形成に貢献します。1 人の個人だけでなく、コミュニティ全体で証明する必要があるため、従来のソリューションよりも信頼性が高くなります。

Meeds ウォレットと同様に、ユーザーは、ある証書から別の証書へ、ある都市から別の都市へ、WoM を介してどこにでも移動するときに、Xeed、バッジ、および資格情報を Id ウォレットに保持します。

ユーザーは、自分の Xeed、バッジ、資格情報を他の Deeds と共有して、自分の経験を強調したり、採用担当者やその他の興味深いサービスと共有したりできます。

ユーザーは、WoM で 1 つまたは複数のデジタル Id を持つことができます。彼は後で、検証済みのプレゼンテーションを使用してそれらを統一された方法で提示することができました。

Web 2 とは対照的に、ユーザーは自分の分散型 Id を完全に所有しています。後者は、彼が参加した Deeds、彼の証明されたスキル、彼が主張したスキル、彼と一緒に働いた他の Xeeds（人々）、彼自身のデジタル表現を示す（そして証明する）ことができます... 信頼できる LinkedIn 3.0 の方法で。

ユーザーは、何かを明らかにするかどうか、提供する情報、および各ポジションで使用する ID を選択できません。コンテンツ（実績のあるスキル、以前の Deeds など）は改ざん防止のため、変更できませんでした。どんなアイデンティティも、時間をかけて開発する必要があります。

### 4.4. フェアワーク市場フェアワークマーケットプレイス

このパラダイムの中で、将来の仕事の市場では、ユーザーが自由に移動し、雇用主を変えることによって物理的な世界で行うように、Deeds 間でエンゲージメントを割り当て/販売することができます。ただし、WoM では、彼らの関与は具体的で、測定され、公正な方法で報われます。同様の論理に従うシステム間を移動することで、彼らはゲームのルールをよりよく理解し、雇用主を公正に判断するようになります。ユーザ

ーは、より良いエンゲージメント報酬条件を提供する証書、より魅力的な都市に属する証書などを選択できます。

最後に、Deed の所有者/レンタル者は、(ユーザーが開示することを決定した) デジタル作品 ID の WoM ネットワークを使用して、関連するスキルを検索できます。ユーザーの作業履歴、作業スキル、エンゲージメントレベルに関する検証済みの詳細情報に基づいて、より効果的にスキルを調達できるようになります。

#### 4.5. 具体的で透明性のある評価

現在、多くの職場で報酬や賞与の詳細が曖昧になっています。したがって、人は自分の状態を他の状態と比較して、公正で偏りのない治療の感覚をつかむことは困難です。従業員は上記のことで多くのフラストレーションを経験します。

WoM は、成果を認識して報酬を与える客観的な方法を導入します。

エンゲージメントの認識と報酬のメカニズムは透明であり、すべてのユーザーに公平に適用されます。これは、事前に決定され、Deed の目標に沿った同じ明確なルールに従います。

ウォレットは個別のブロックチェーンベースです。ユーザーが報酬を受け取ったり、バッジを獲得したりすると、それを取り戻したり消去したりすることはできません。

#### 4.6. Web 3.0、暗号経済、DEFI サービスへのアクセス

上記で説明したように、Work Metaverse は、仮想通貨と分散型 Web サービスの世界を基本的にすべての人に開放します。非常に多くのユーザー集団であり、デジタル分野とは無関係である可能性さえあります。

実際、あらゆる仕事への関与はトークン化される可能性があります。実際、5G、IoT、ウェアラブルなどのトレンドにより、世界はますますデジタル化しています。結果として、ますます多くのシグナルをキャプチャして分析し、非デジタル職業の関与をトークン化できる可能性があります。チャレンジは、物理的な世界で成果を表すことによってトークン化する準備が整った方法を提供します。

すべてのユーザーは、特別なトレーニングなしで、Meeds を取得し、Needs ウォレットを使用して新しい時代のサービスにアクセスできます。

## 5. すべての人のためのワーク メタバース - ビジョンの概要とマイルストーン

### 5.1. 究極の目標 - すべての人のための分散型ウェブ

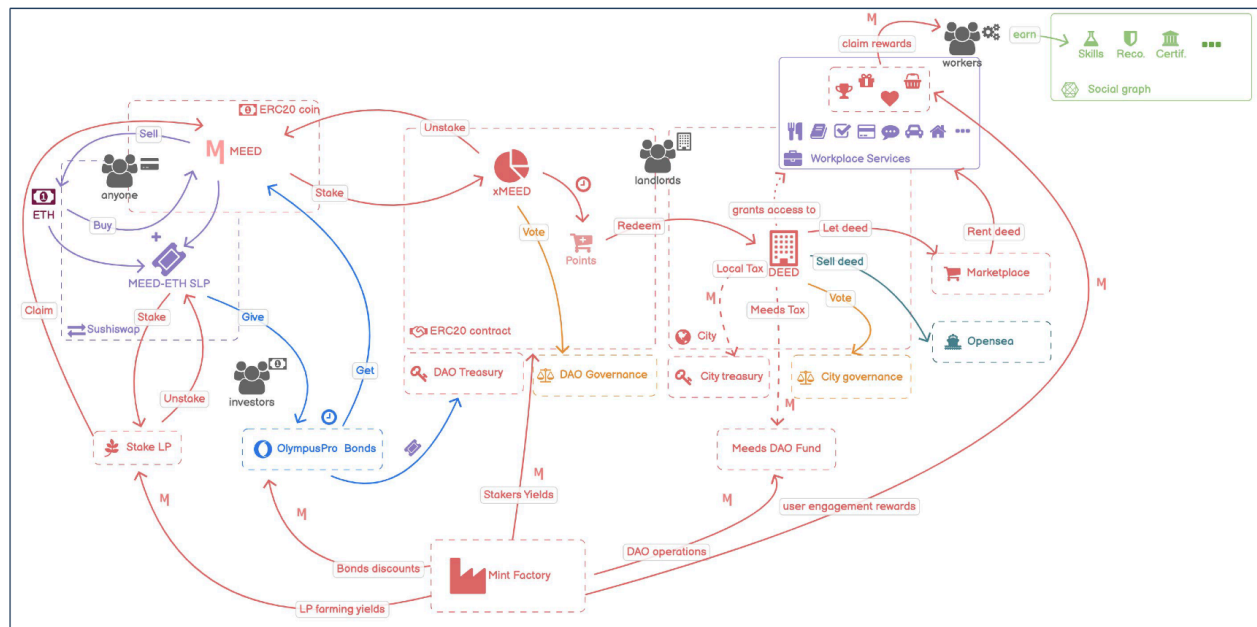
最終的に、WoM は、すべての人、すべての個人、すべての組織のための分散型 Web ワールドです。

ユーザーがデジタル ID **Xeeds** を介して行動し、暗号に精通している場合はメタマスクを介して世界にアクセスし、初心者ログイン/パスワードを介して世界にアクセスします。人々はエンゲージメントを配分し、公平で透明性のある分散型の方法で報酬を受け取ります。彼らは分散型の世界と明日の暗号世界に簡単に慣れ親しんだ方法でアクセスできるようになり、生活の中でトークンを使用したり、将来のために投資したりするためのシンプルなツールを手に入れることができます。

組織 - **Deeds** は、WoM をブラウジングして才能を調達し、適切な実証済みのスキルを得ることができます。ユーザー エンゲージメントを通じてトークンを発行することで、メタバースへの参加に対して報酬を得ることができます (mintium モデル)。しかし、何よりも、ユーザーからのより高いエンゲージメントとロイヤリティから恩恵を受けるでしょう。

WoM には独自の通貨 **Meeds** があります。これは、店舗での使用、別の通貨への変換、投資収益のための投資、賃貸または購入などに使用されます。WoM は、他のトークンの配布も促進し、暗号化エコシステム全体に参加します。

百聞は一見にしかず、WoM と Meeds の流れを説明した図を次に示します。



**Figure 1.1:** WoM と Meeds のフロー

長期的な世界の維持と持続可能性は、Meeds 協会と都市の間で分担される税によって保証されます。

## 5.2. アーリーアダプター向けの内容

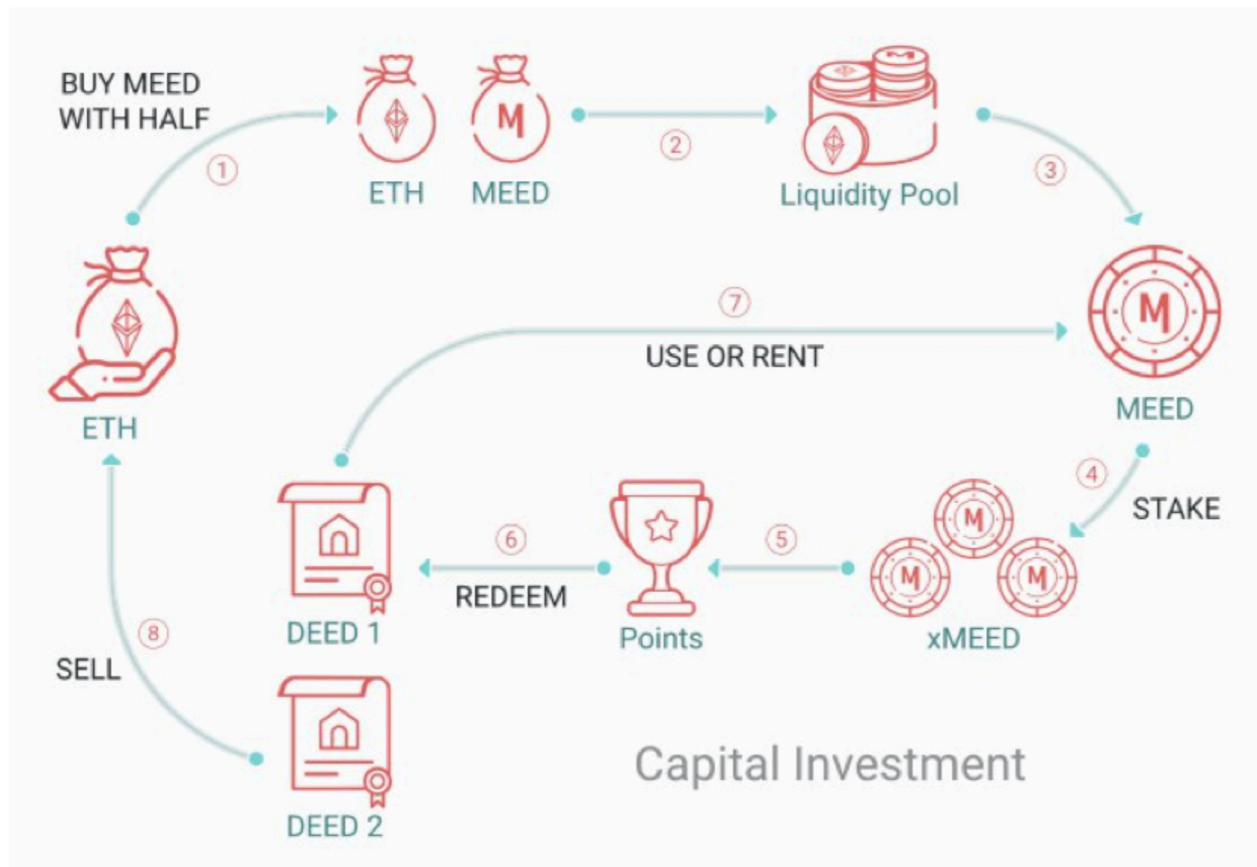
明らかに、アーリー アダプターは後発者よりもかなりの利点を得ることができます。

特に、WoM は詩の長期的な投資に報います - それは財産 (Deeds) の償還です。Deed の元の所有者は、エンゲージメント ミンティング (積極的な使用) や受動的収入 (賃貸) を通じて補償を受け、Deed の販売取引に対して生涯にわたって 1% を受け取ります (所有権が変更されるたびに、元の償還者は、取引)。

プロジェクトを信じ、流動性プールに参加し、Meeds をステーキングし、Deeds と交換することにより、あらゆる規模の初期の投資家が追加のトークンを作成しました。また、最も早い時期に投票権を得て、メタバーの形成に貢献することになる。

Deeds を取得するが、特に Deeds を使用して従業員を雇用し、報酬を与える組織は、発行された Meeds で補償されます。彼らが公平にプレーすればするほど、彼らはより多くを得ることができます。先に採用した人は、最初の歴史的な都市に関連付けられ、後に建設者として認識されることになるのだろう。

以下の図は、資本保有者向けの Meeds 投資戦略の例を表しています。



**Figure 1.2:** 出資者向け Meeds 投資戦略

組織は、流動性プールに参加することはもちろんですが、ビルダーのコミュニティに参加し、そこでさらにエンゲージメント報酬を得ることができます。

以下の図は、ワークホルダーに対する Meeds の投資戦略の例を表しています。



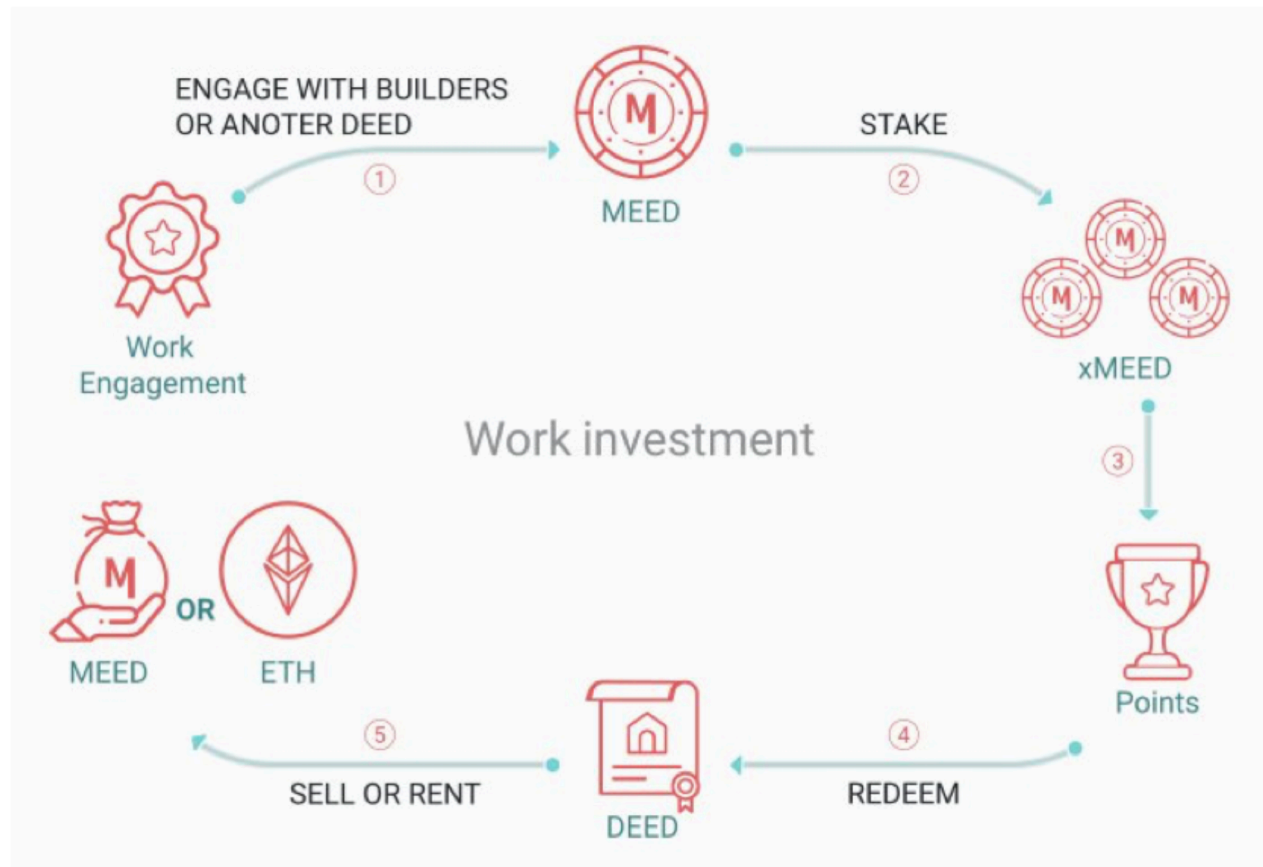


Figure 1.3: ワークホルダーのための Meeds 投資戦略

### 5.3. 起動

正式な開始日は、**2022 年 5 月 1 日**（多くの国で祝われる国際労働者の日）に設定されています。

その時点で、Meed トークンはすでに存在しています。Polygon および Ethereum ネットワーク上で、それを取ることが可能であり、流動性プールが参加可能です。

Meeds 協会の 3 つのメンバーは、このシステムを社内で使用して、ユーザーに関与して報酬を与え、Meeds ソフトウェアを改善しています。

インベスター アプリは Ethereum Mainnet で利用できます。開始時には、ステーキング、流動性報酬、ポイントの蓄積、Deeds の償還が含まれます。

Builders コミュニティは Meeds ソフトウェアで稼働しており、参加、テスト、参加したい人なら誰でも参加できます。Metamask でログインできます。

本紙は発売日に発行されたものです。打ち上げ後、トークンは暗号コミュニティ全体の多くの人々にエアドロップされます。

## 5.4. ビルダーズコミュニティ

Meeds のソフトウェアと Discord でビルダーズコミュニティを立ち上げています。このコミュニティは、Work Metaverse の構築に参加したい人を歓迎します。このコミュニティは、Work Metaverse の構築に参加したい人を歓迎します。

協会は、ビルダー コミュニティのために Deed を取得 (償還) するために、いくつかの Meeds を出資することも計画しています。その後、コミュニティは、mintium モデルを通じてエンゲージメントによって Meeds を作成し、エンゲージメントのあるユーザーに配布します。

## 5.5. ロードマップとマイルストーン

私たちのロードマップは、以下の優先順位に従います。

- エンゲージメント指標とエンゲージメントによる造語
- Deeds のレンタルを有効にする
- Xeed クリエーション
- バッジの改善と資格の開発
- DeFi サービス - ウォレット、クレジットカードのパートナーシップ

構築段階では、DAO や技術に精通した企業からのアーリー アダプターを期待しています。また、既存の従来型の報酬プランに加えて、従業員に関連するエンゲージメント プログラムを提供することで、メタバースからすぐに価値を得る、従来型の企業のアーリー アダプターも必要です。

Meeds の铸造は 20 年間に及びます。その頃には、世界中の多くの組織と多くのユーザーに普及し、成熟したメタバースを構築していることを目指します。

## 5.6. 今できること

参加するために今すぐできることは何ですか？

- この紙に興味のある人に広める
- 私たちのウェブサイト [meeds.io](https://meeds.io) にアクセスしてください
- [Investor app](#)をご覧ください
- 既存の流動性プールに貢献する:
  - [Cometh Swap](#)
  - [Sushi Swap](#)
- [Discord](#) コミュニティに参加して最新情報を入手してください
- [ビルダー](#) コミュニティに参加して、Meeds ソフトウェアをテストし、Meeds エンゲージメントの報酬を獲得してください。

**\*\*\* The Work Metaverse - このクレイジーな未来の世界を一緒に作りましょう。\*\*\***